



# スクリーンゲートC型・D型・E型 (電動タイプ)

## 取付説明書

- 新日軽の製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
- 正しい施工をしていただくため当説明書をお読み下さい。

### 梱包内容

#### ■ 扉セット

名 称	C 型 記 号	D 型 記 号	E 型 記 号	呼称開口寸法(W×H)	梱 包 内 容
スクリーンゲート C型・D型・E型 電動タイプ 扉セット	5SSCE3020R	5SSDE3020R	5SSEE3020R	3,000W×2,000H	扉(6枚組)一式 引手セット一式 ロックアングルセット 一式
	5SSCE3020L	5SSDE3020L	5SSEE3020L		
	5SSCE3022R	5SSDE3022R	5SSEE3022R	3,000W×2,200H	
	5SSCE3022L	5SSDE3022L	5SSEE3022L		
	5SSCE3520R	5SSDE3520R	5SSEE3520R	3,500W×2,000H	
	5SSCE3520L	5SSDE3520L	5SSEE3520L		
	5SSCE3522R	5SSDE3522R	5SSEE3522R	3,500W×2,200H	
	5SSCE3522L	5SSDE3522L	5SSEE3522L		

#### ■ 上枠レールセット

名 称	記 号	呼称開口寸法(W)	梱 包 内 容
上枠レールセット	5SSRS30ER	W=3,000用	上枠レールセット一式・リモコン送信機 取付ボルトM10×35φ 8本 バネ座金M10 8個・平座金M10 16個 六角袋ナットM10 8個
	5SSRS30EL		
	5SSRS35ER	W=3,500用	
	5SSRS35EL		

#### ■ 柱セット

名 称	記 号	呼称開口寸法(H)	梱 包 内 容
柱セット	5SSPS20ER	H=2,000用	吊り元柱(吊り元カバー付)1本・アンテナセット一式 戸当り柱(戸当り受け付)1本 (取付説明書) アンカー棒(φ9×250φ)2本 (取扱説明書) 入り
	5SSPS20EL		
	5SSPS22ER	H=2,200用	
	5SSPS22EL		

#### ■ 下枠レールセット

名 称	記 号	呼称開口寸法(W)	梱 包 内 容
下枠レールセット	5SSGS30R	W=3,000用	下枠レール1本・吊り元ストッパー1個 下枠レール取付金具2個 取付ビスM5×8φ 8個(⊕トラス) 取付ビスM6×12φ 2個(⊕トラス)
	5SSGS30L		
	5SSGS35R	W=3,500用	
	5SSGS35L		

#### ■ ガイドセット

名 称	記 号	呼称開口寸法(W)	梱 包 内 容
ガイドセット	5SSTS30R	W=3,000用	ガイドセット一式・ガイド補強金具1個 取付ビスM5×16φ 2個(⊕トラス) 取付ビスM5×22φ 2個(⊕サラ) 取付ビスM5×12φ 5個(⊕トラス) 取付ビス(平座金・バネ座金付) M5×14φ 5個(⊕六角)
	5SSTS30L		
	5SSTS35R	W=3,500用	
	5SSTS35L		

※下枠レールセット及びガイドセットは、手動タイプと同じものです。

## 施工前の注意事項

### 1 コンクリート・モルタル仕上げについて

新日軽のアルミ製品はJISの表面処理規定を十分クリアーした製品をお届けしていますが、取扱いによっては異状腐食をおこし思わぬトラブルとなりますので、施工にあたっては次のような点に注意してください。

1. モルタル用に**海砂**を使用されますと、塩分が多量に含まれていますから腐食の原因になりますのでその使用を避けていただくか、十分水洗いしたものを使用してください。
2. モルタルやコンクリートの**抽出液**が工事中にアルミ製品の表面を流れないように注意してください。抽出液は強アルカリ性で、しみやむら等の外観不良や腐食の原因になります。
3. モルタルやコンクリートの**急結剤**は腐食の発生や促進作用があるのでその使用を避けていただくか、塩化カルシウムや塩素系の化合物・硅酸ナトリウム等の入っていないものを使用してください。
4. 施工時にアルミ製品の表面に**付着**したモルタルやコンクリート等は速やかに清掃してください。また表面にキズをつけますと腐食しやすくなりますので取扱いには十分注意してください。
5. アルミ製品と**銅板やラス**等の異種金属が接触しないようにしてください。接触する場合にはビニールテープ等を貼るか塗料等で絶縁処理をしてください。
6. 腐食の恐れのある**接着剤や化学薬品**を施工上使用する場合は、アルミ製品と接触しないようにしていただくか、接触する部分を完全に養生してください。

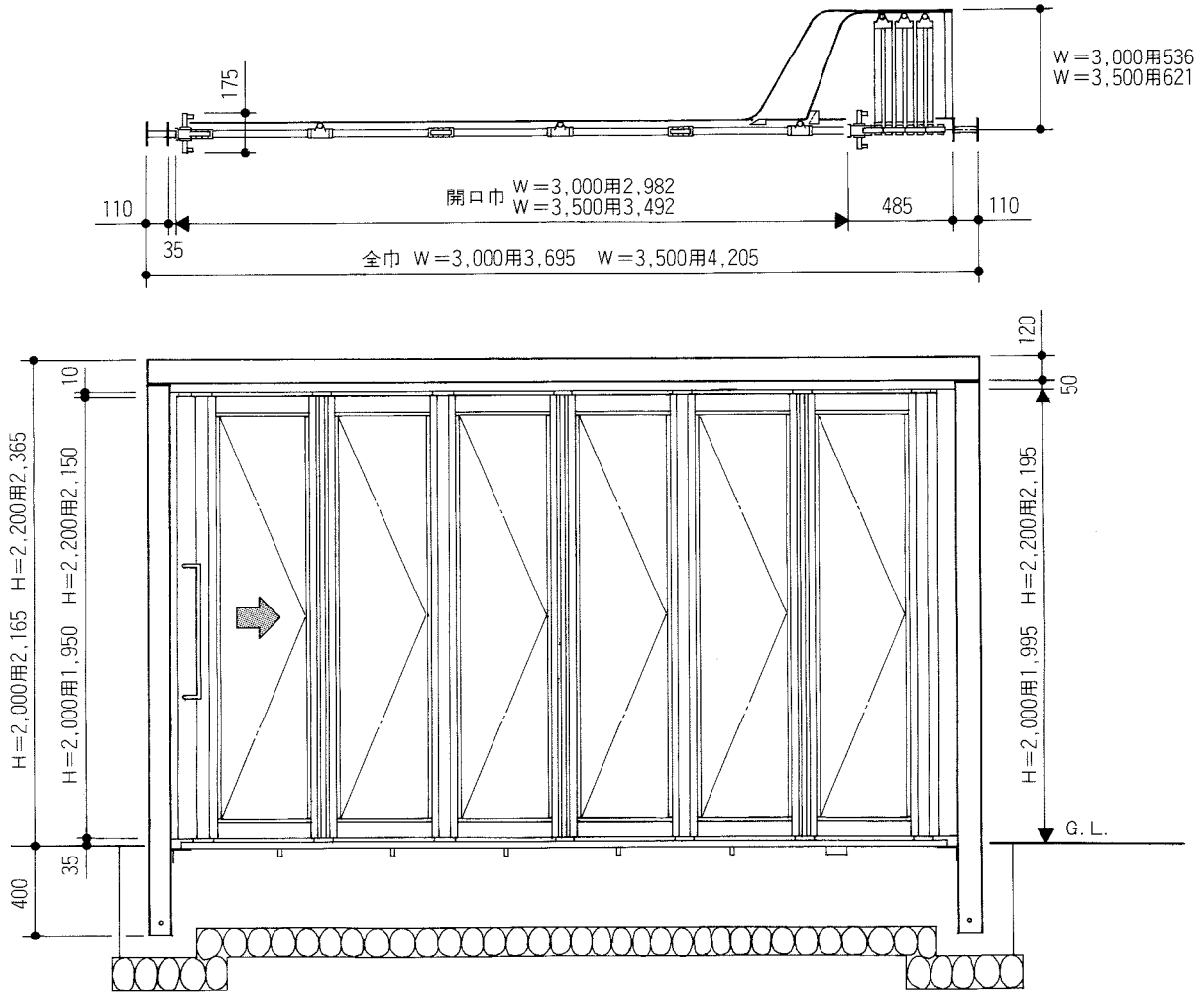
### 2 基礎工事について

1. スクリーンゲートは、風圧を受けますので全体の強度保持に十分注意してください。特に地盤が軟弱な場所、台風が頻繁に飛来する地区、特に風の強い場所などのような施工現場では基礎を大きめに設けてください。
2. 柱基礎には必ず割栗石を敷き、十分につきかためてください。
3. 地下埋設物に注意してください。

### 3 取付けについて

1. 上枠レール及び戸当り柱内部に水をかけないでください。
2. 下枠レールに石やゴミなどが詰まったまま動かさないでください。
3. 日常の電源の入切は別にスイッチを設けてください。(上枠レール内の電源スイッチは点検用です。)
4. テンキースイッチ・敷地内スイッチは防滴型となっておりますが、操作するとき以外はフタを閉めて雨水などがかからないようにしてください。
5. テンキースイッチ・敷地内スイッチの表面の汚れは、中性洗剤を浸したスポンジや柔らかい布で拭いてください。(シンナーやベンジンなどは絶対に使用しないでください。)

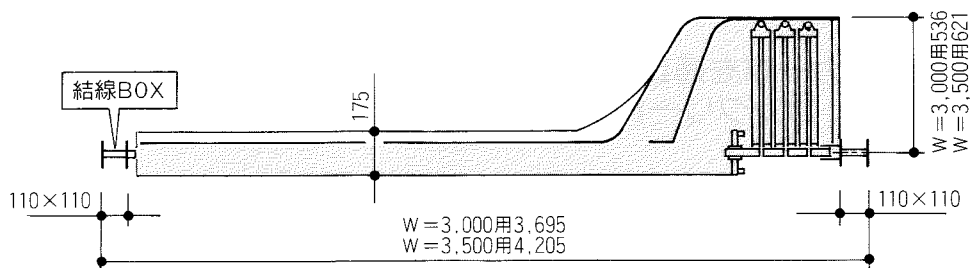
# 姿 図



## 施工手順

### 1 はじめに

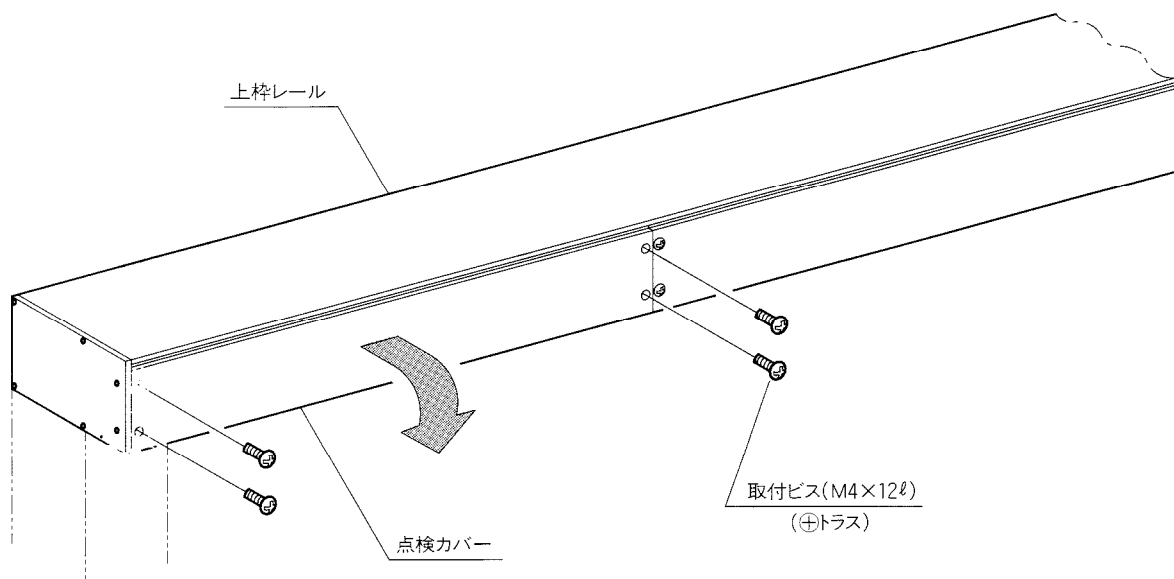
1. 下記納まり図により、扉の開閉に障害物等による支障が出ない設置場所へ施工してください。
2. 床面の仕上げは本体の縮巾も考慮に入れ、水平に仕上げられる設置場所へ施工してください。
3. 姿図を参考に基礎穴を掘り、所定の仕上りになる様捨てコンを打ち、水平レベルを出してください。
4. 結線BOXまでの、電線管の埋設工事が必要ですので、電気工事店様と打ち合わせのうえ、工事にかかってください。



## 2 各門柱・上枠レール・下枠レールの取付け

### 上枠用ハーネスとスイッチ用・電源用ハーネスの接続

1. 上枠レールの左右にある点検カバーを開けてください。



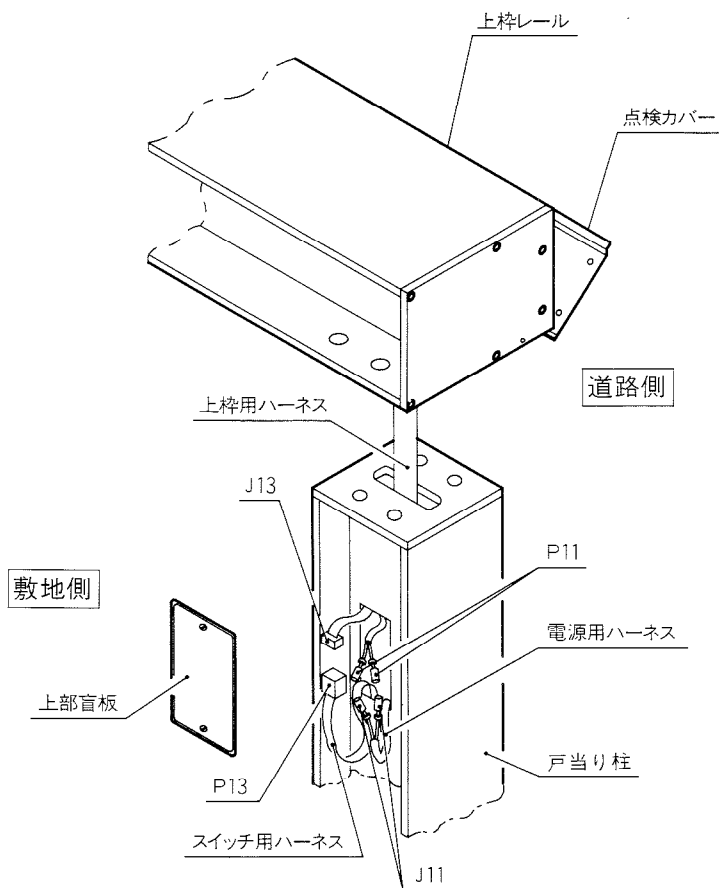
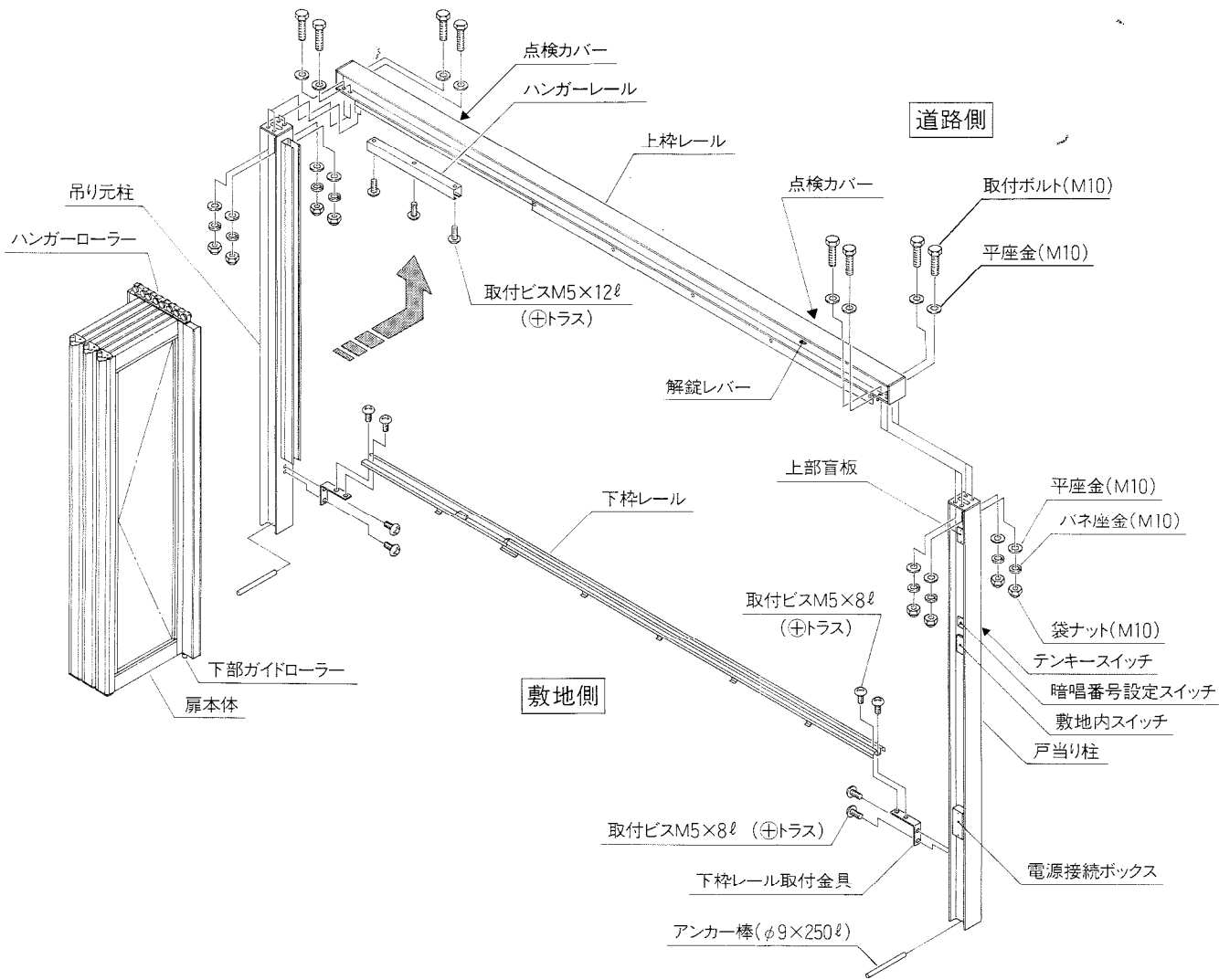
2. 各門柱の左右を確認し上枠レール、下枠レール及び下枠レール取付金具を所定の取付ボルト・取付ビスで固定してください。(5ページ上図参考)
3. 各門柱、上枠レール及び下枠レールにねじれが出ない様に建て、倒れない様種木等で仮止めしてください。
4. 戸当り柱の上部にセットしてあるスイッチ用ハーネスのP13と電源用ハーネスのJ11を出してください。(5ページ下図参考)
5. 上枠レール内にある上枠用ハーネスのコネクターJ13とP11を上枠レール内の切り欠き穴から入れて、戸当り柱上部の穴を通し上部盲板の切り欠き穴から出します。
6. P13とJ13、J11とP11の向きを合わせてそれぞれ接続してください。(コネクターは奥までしっかりと差し込んでください。ゆるいと接触不良となり、動作しなくなることがあります。)
7. 接続部分を戸当り柱の中にいれて上部盲板を確実に取付けてください。(盲板からハーネスがはみだしたり、盲板でハーネスをはさんだりしないように注意してください。また、盲板の取付ビスがゆるんでいたりすると雨水などが入ってしまうことがありますので、十分に注意して取付けてください。)

**注意：**ハーネスが上枠と戸当り柱の間にはさまれないように注意してください。(断線やショートすることがあります。)

：上枠用ハーネス・スイッチ用ハーネス・電源用ハーネスは無理に引っ張らないようにしてください。(断線することがあります。)

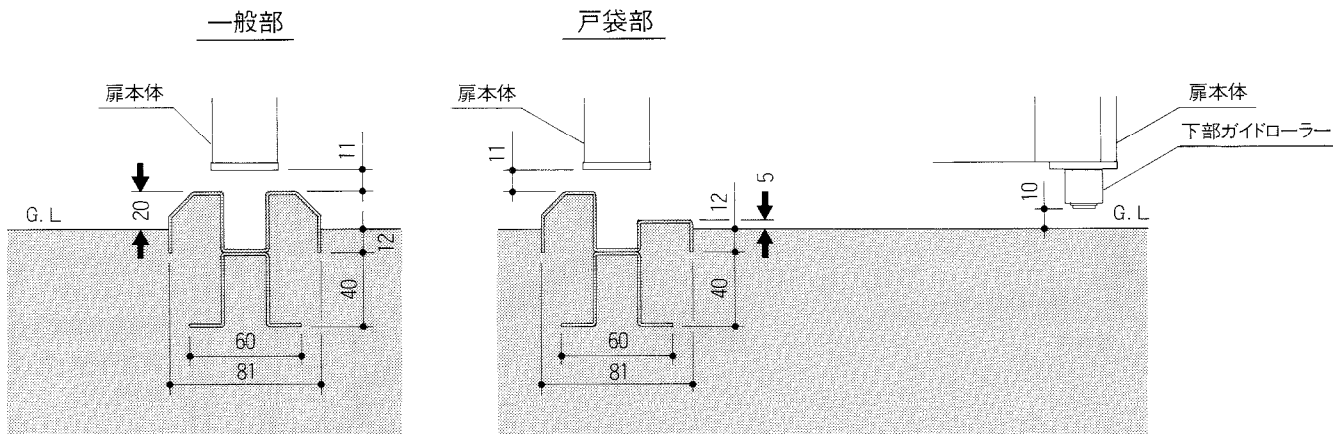
8. 各門柱にアンカー棒を通し、柱・上枠レール・下枠レール等のねじれ・水平・垂直・対角を確認し、コンクリートで固定してください。(下枠レールの埋設は3を参考にしてください。)

※たたみ奥行部分は地面に傾斜をつけないで水平に施工してください。



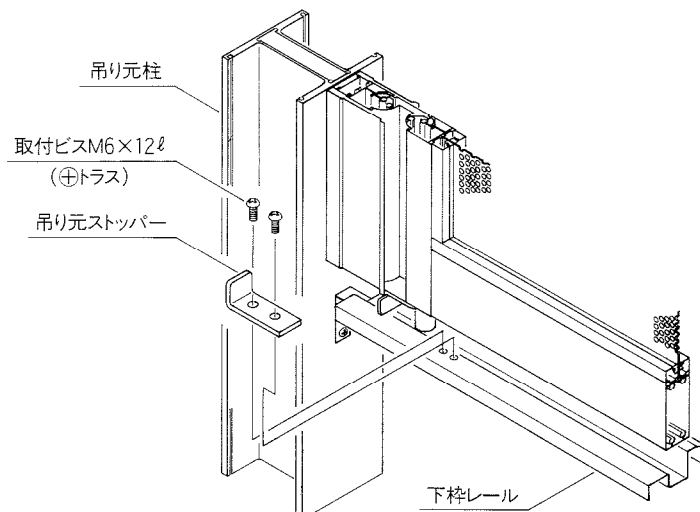
### 3 レールの埋設

1. 基礎コンクリートは、少くとも前後の通路より厚くしてください。
2. レールは仕上げモルタル面より、必ず下図の様に出してください。
3. レールの裏側に、モルタルをよく突き込んでください。  
※レール上面より上枠レール下面までの寸法は、H20 ; 1,975mm、H22 ; 2,175mmになるように仕上げてください。
4. レール内の水抜きのため、レールの端に排水溝を設けてください。



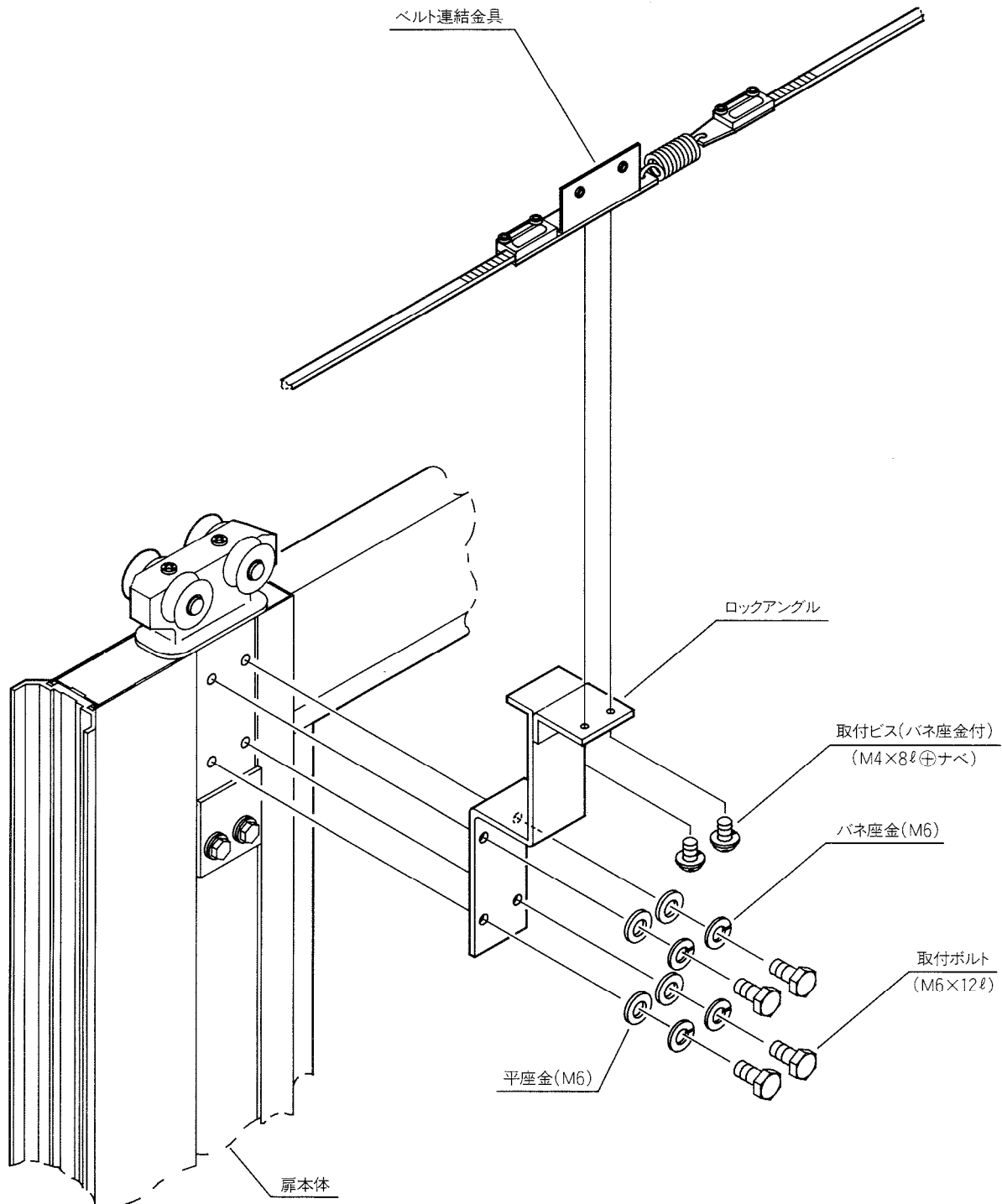
### 4 扉本体の取付け

1. コンクリートが硬化後、次の手順で扉本体を取付けてください。(5ページ上図参考)
  - (1)上枠レール内に組込んであるハンガーレールを取外してください。
  - (2)上枠レールに扉本体の施錠側ハンガーローラーより順次差し込むと共に、下枠レールに下部ガイドローラーを差し込み、扉本体を戸当り柱側へ移動させてください。
  - (3)ハンガーレールを所定の取付ビスで固定してください。
2. 下図を参考に扉本体の吊り元縦框を吊り元柱の方向へ移動させ、吊り元ストッパーを所定の取付ビスで下枠レールに固定してください。



## 5 扉本体とベルトの連結

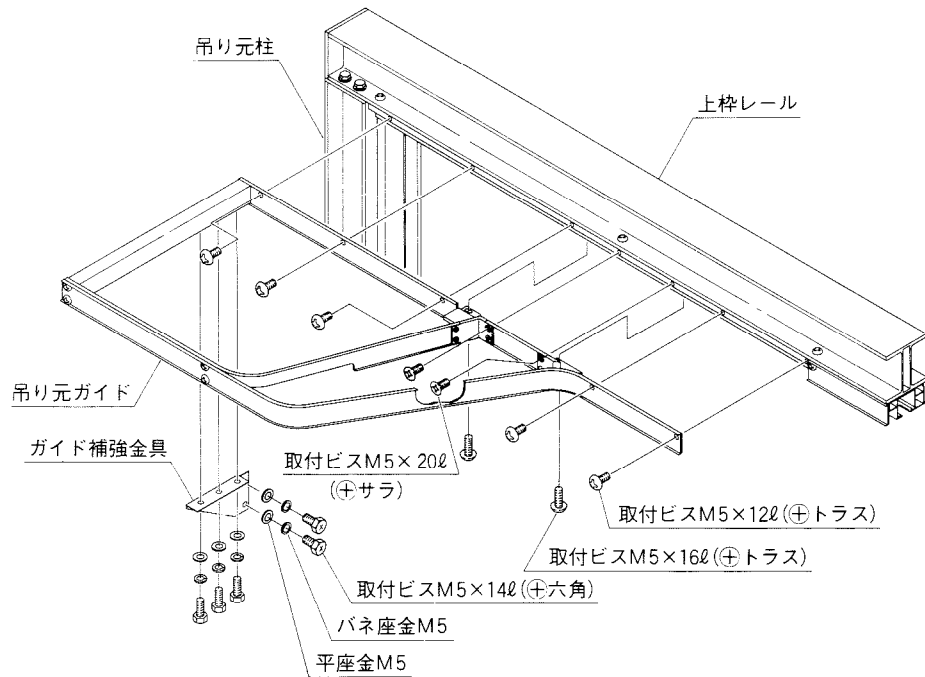
下図を参考に、扉本体にロックアングル及び上枠レール内のベルト連結金具を所定の取付ボルト・取付ビスで固定してください。



## 6 吊り元ガイドの取付け

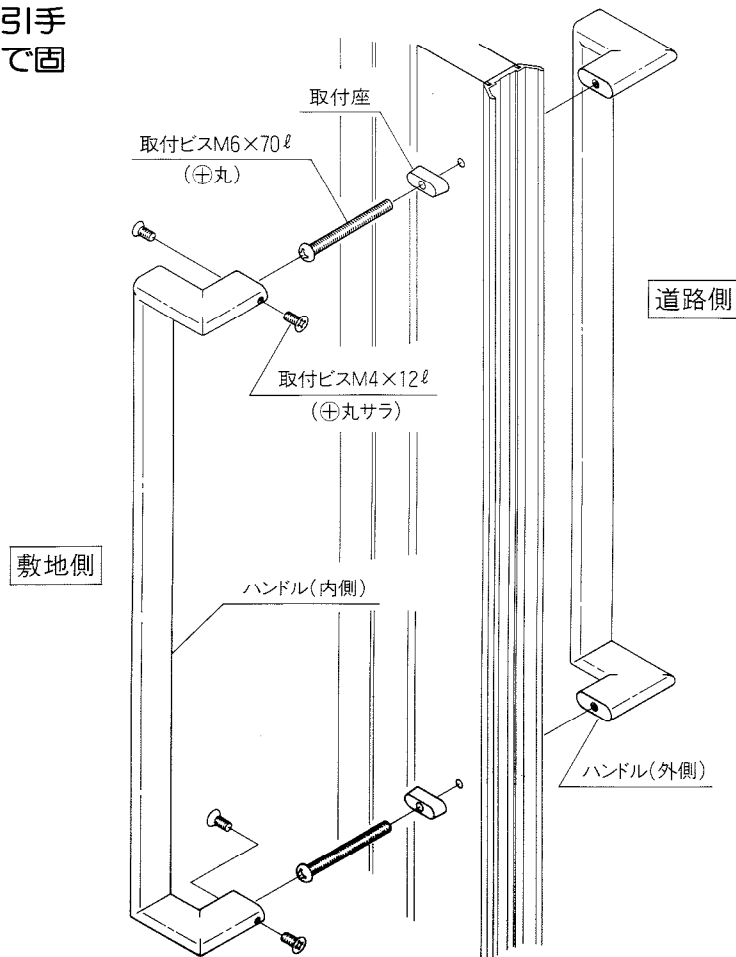
下図を参考に、上枠レールに吊り元ガイド・ガイド補強金具を、所定の取付ビスで固定してください。

※上枠レールと吊り元ガイドは、直角になるよう調整して固定してください。



## 7 引手セットの取付け

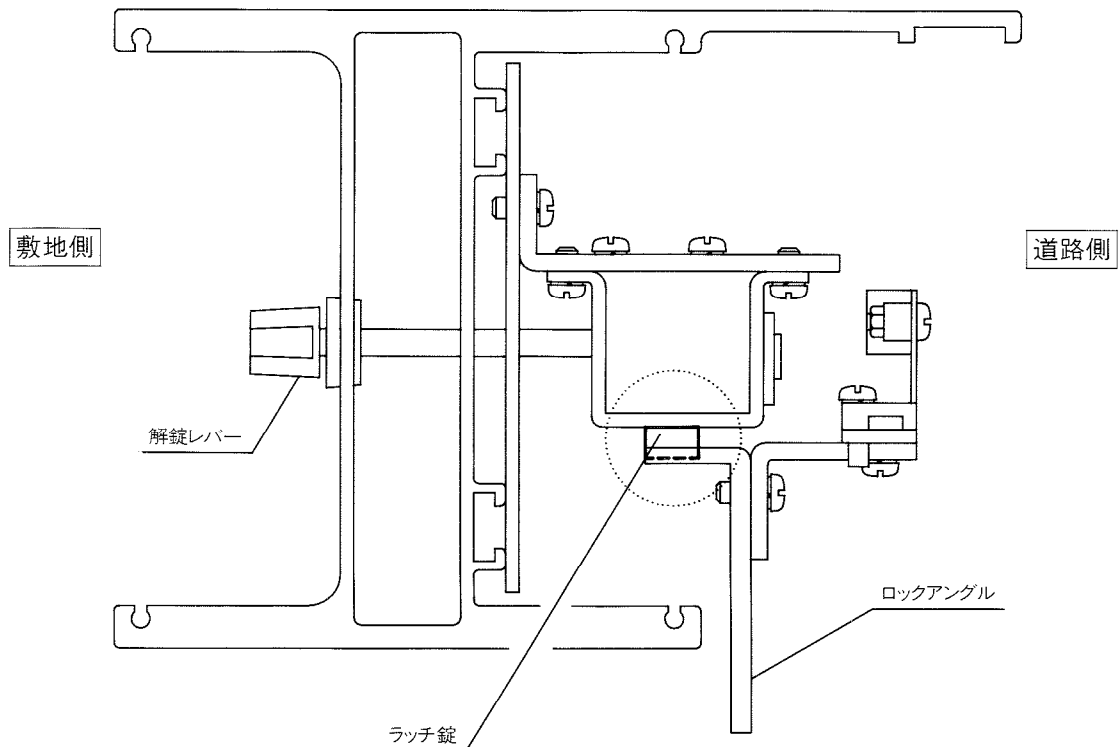
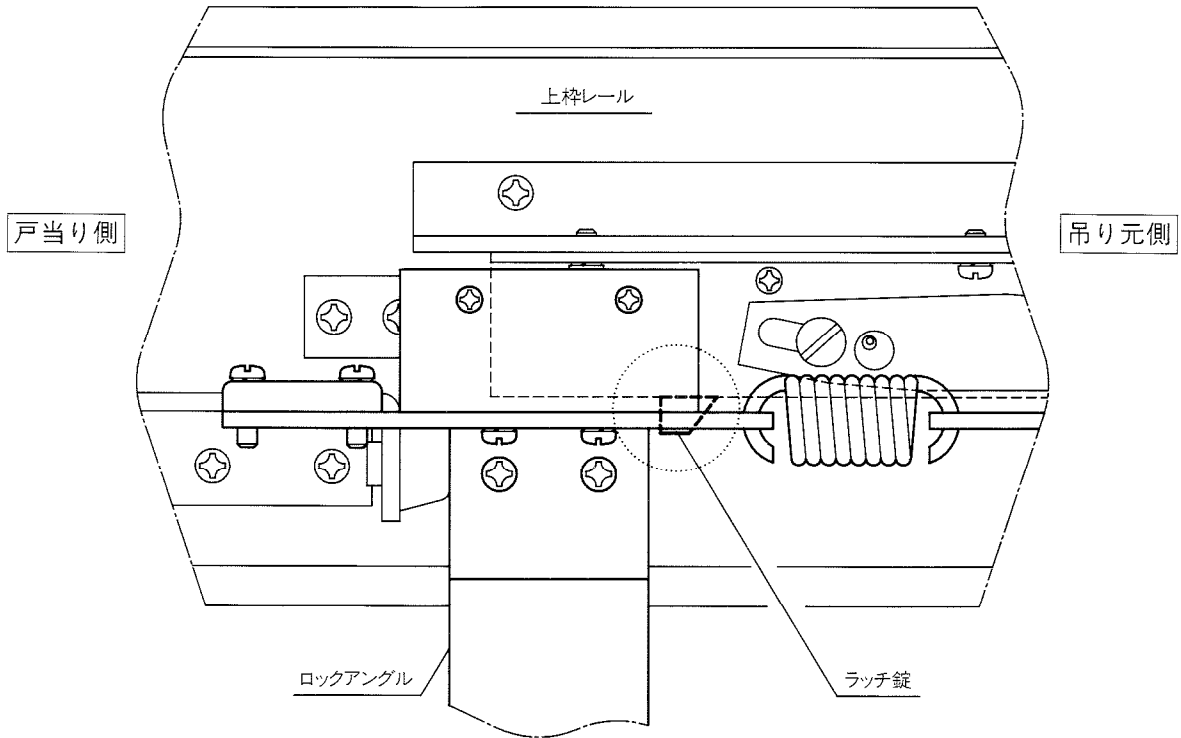
右図を参考に、戸当り框に引手セットを、所定の取付ビスで固定してください。



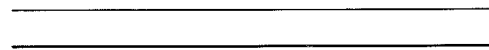
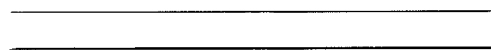
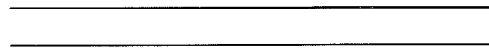
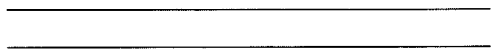


## 8 扉の手動での作動確認

1. 扉を手動で2, 3回開閉してスムーズに動くことを確認してください。(全開↔全閉を行ってください。また、開閉の際点検カバーにロックアングルが当たらないように注意してください。)
2. ロックアングルがラッチ錠にロックする事を点検カバーを開けた状態で確認してください。



3. ロックアングルがラッチ錠にロックした時に解錠レバーで解錠出来ることを確認してください。(解錠レバーは『手動解錠』の位置でラッチ錠のロックがはずれます。確認後解錠レバーを必ず『自動』側へ戻してください。)
4. 停電時は、解錠レバーを『手動解錠』の位置にし、手動で動かしてください。通電後は解錠レバーを必ず『自動』側へ戻してください。

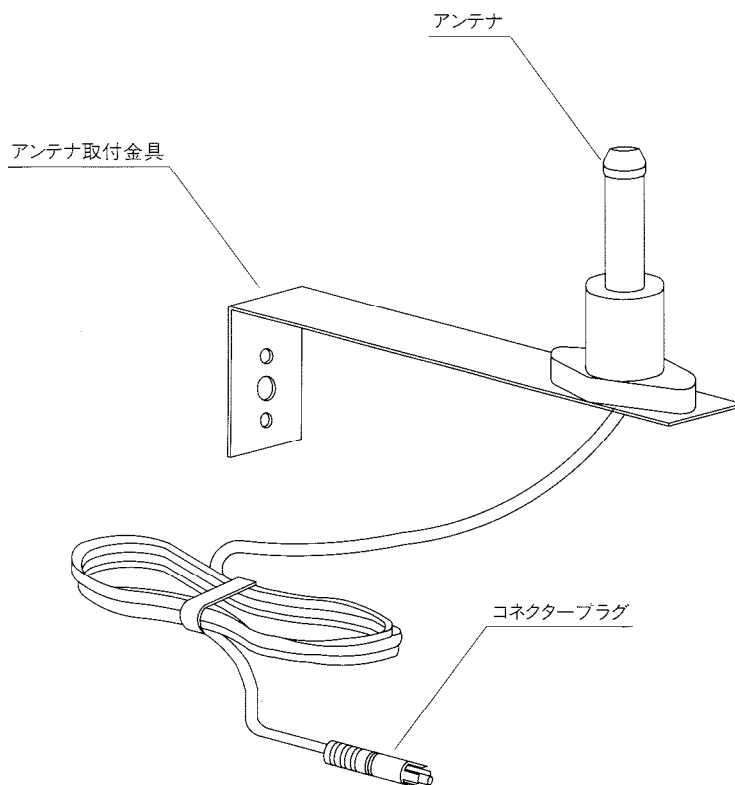


『自動』の位置

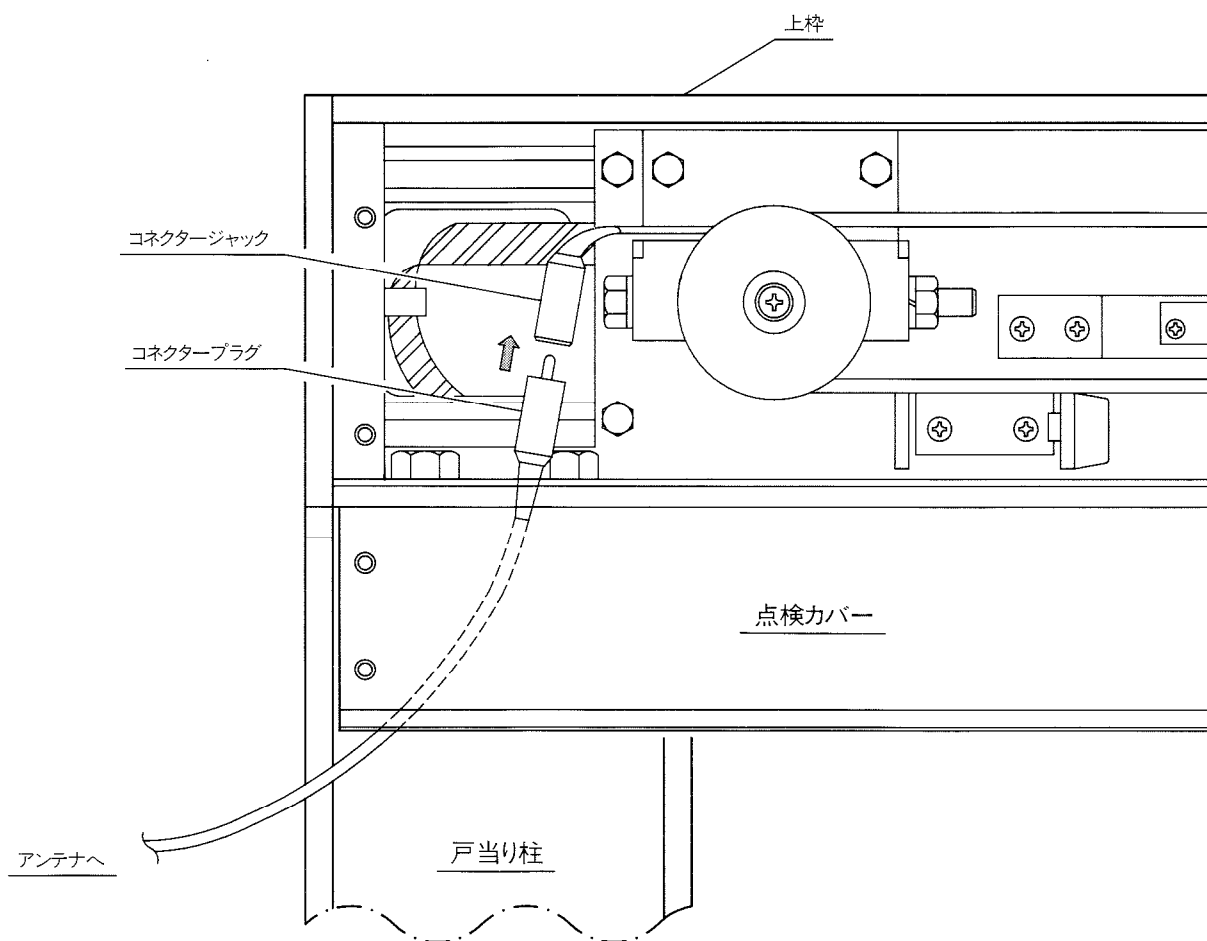
『手動解錠』の位置

## 9 アンテナセットの取付け

1. アンテナセットを箱より取り出します。



2. アンテナ本体のコネクタプラグを戸当り柱側の点検カバーの下側から通し、上枠内にあるコネクタージャックと接続してください。



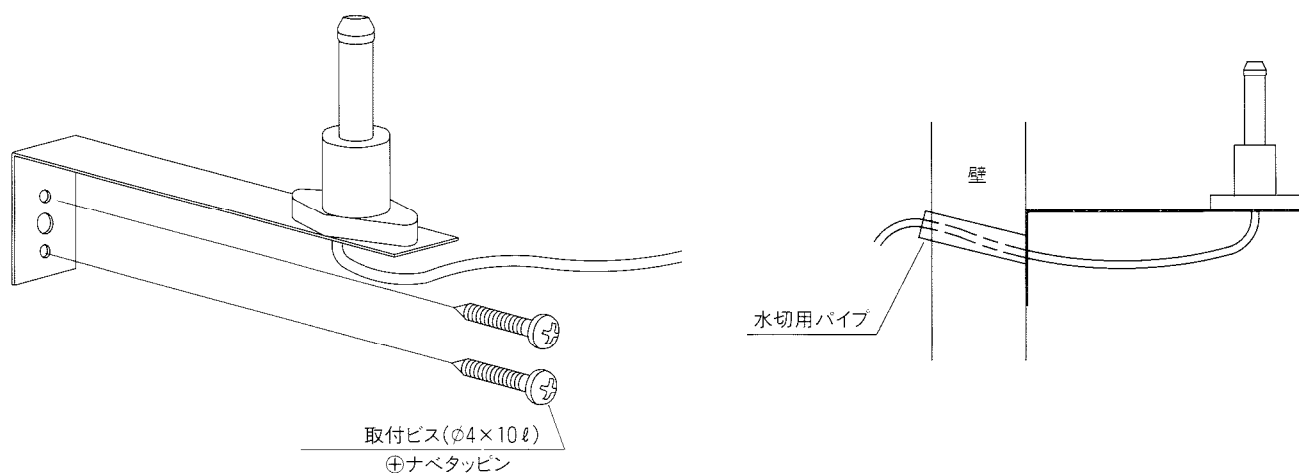
### 3. アンテナの設置

- (1) アンテナは付属の取付ビスを使用して、出来るかぎり操作される位置より見通しのよい高い位置に設置してください。

**注意：**戸当り柱内には、配線が通っていますので取付けないでください。

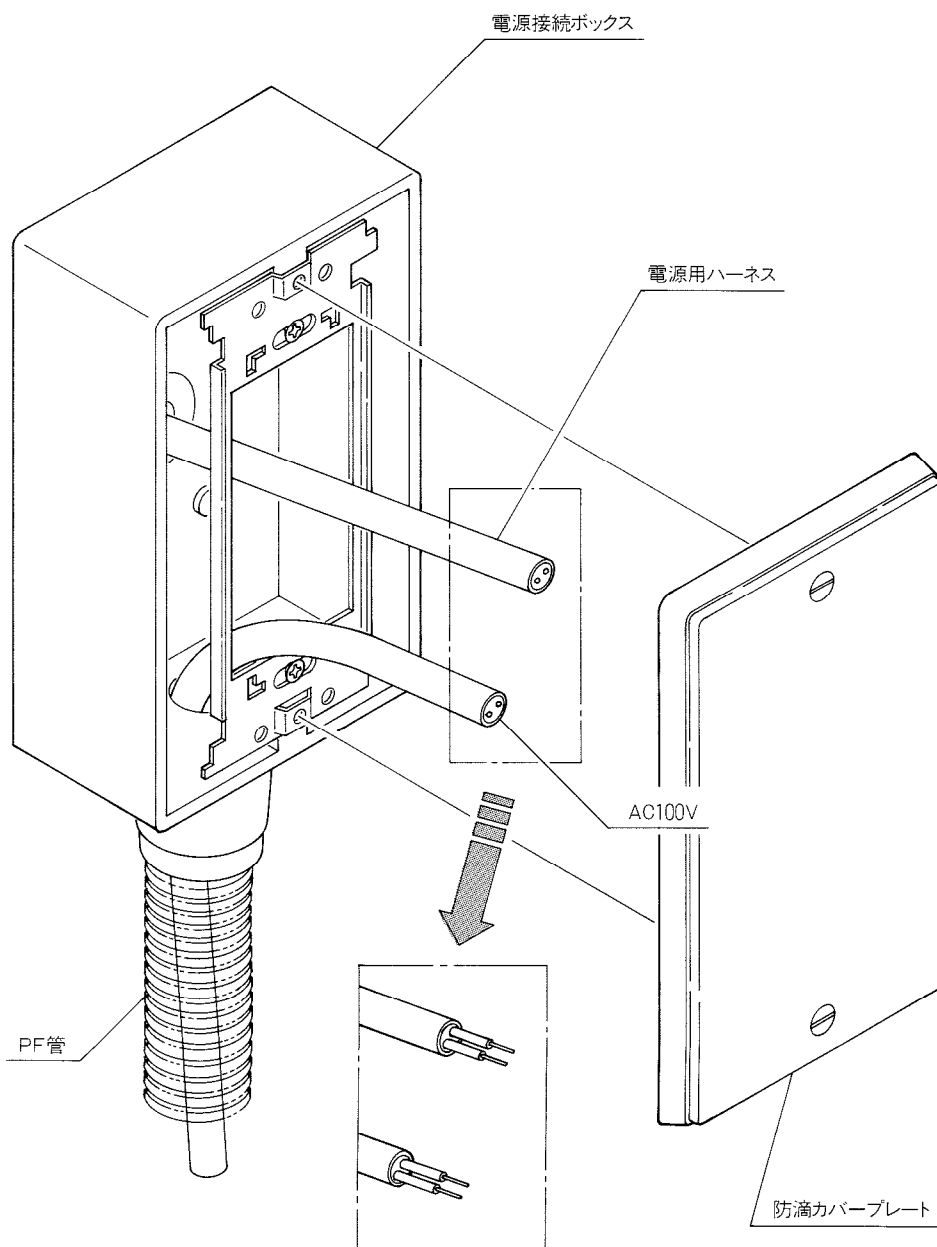
- (2) アンテナケーブルを壁(コンクリート等)を貫通して屋外に引き出す場合は、水切用パイプを使用してください。

**注意：**アンテナケーブルは、コンクリートに直接埋め込んだり途中で切ったりしないでください。



## 10 電源の接続

1. 下図を参考に、次の手順で電源の接続をしてください。
  - (1) 戸当り柱下部にある電源接続ボックスの防滴カバープレートを開けて、電源用ハーネスを取り出してください。(電源用ハーネスは無理に引っ張らないようにしてください。)
  - (2) 電源接続ボックスの下部の穴からAC100Vのケーブルを通してください。
  - (3) 電源用ハーネスとAC100Vのケーブルとを接続します。(電源用ハーネスは未加工ですので電気工事の方が末端処理をしてから結線を行ってください。)
  - (4) 接続部分を電源接続ボックスの中に入れてしっかりと防滴カバープレートを閉めてください。



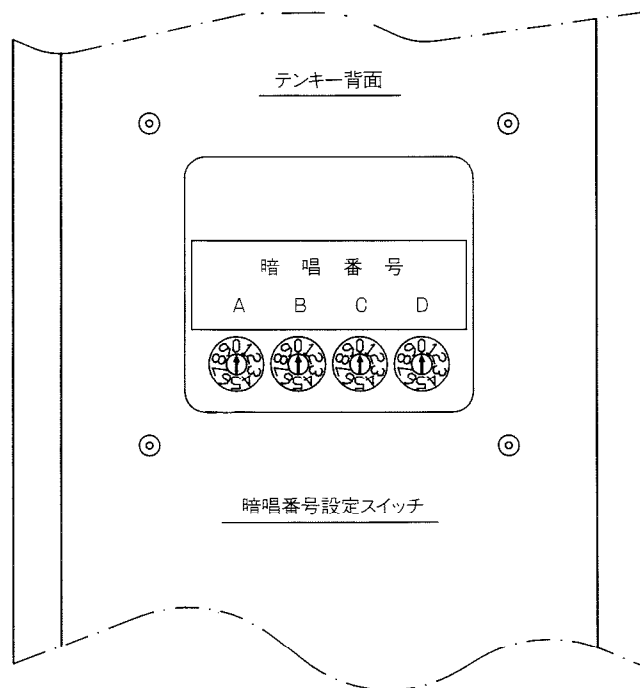
2. 戸当り柱側の点検カバーの中にある電源スイッチをONにして、電源表示ランプが点灯することを確認してください。

## 11 暗唱番号の設定方法

暗唱番号は、0000～9999までの1万通りの中から1つ設定することができます。お施主様と打合せのうえ、次の手順で暗唱番号の設定を行ってください。

1. 戸当り柱中間部の敷地側にある盲板をはずし、設定スイッチを付属の⊖ドライバーで回してください。
2. 矢印を設定したい番号に合わせてください。
3. 暗唱番号はA・B・C・Dの順になります。
4. 暗唱番号を設定したら、盲板をネジでしっかり固定してください。  
(⊖ドライバーは、テンキーの防滴カバープレート裏側についています。また、⊖ドライバーは設定後お施主様にお渡しくささい。)

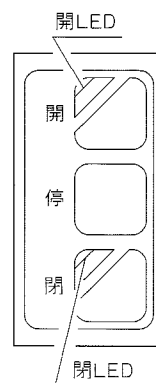
**注意：**暗唱番号はメモなどしておいて忘れないようにしてください。  
：暗唱番号を変更されるときはご家族に十分徹底させてください。



## 12 動作確認

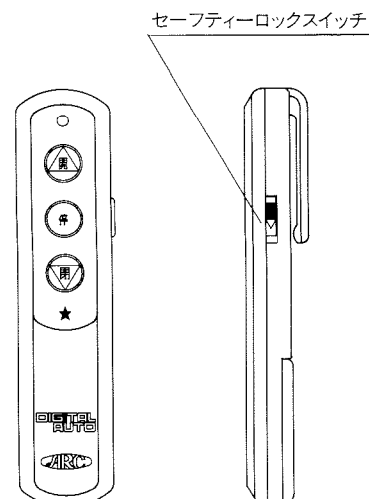
### 1. 敷地内スイッチによる確認

- (1) 『開』キーを押すと扉は開放方向に移動して、全開して停止します。
- (2) 『閉』キーを押すと扉は閉鎖方向に移動して、全閉して停止します。
- (3) 扉が開放方向または閉鎖方向に移動中のとき『停』キーを押すと、扉はその位置で停止します。再び『開』または『閉』キーを押すと『開』キーの時は開放方向に、『閉』キーの時は閉鎖方向にそれぞれ扉が移動します。



### 2. リモコンによる確認

- (1) セーフティロックスイッチを▽方向にスライドしてください。操作キーは、確認して軽く1～2秒押ししてください。
- (2) 『開』キーを押すと扉は開放方向に移動して、全開して停止します。
- (3) 『閉』キーを押すと扉は閉鎖方向に移動して、全閉して停止します。
- (4) 扉が開放方向または閉鎖方向に移動中のとき、『停』キーを押すと、扉はその位置で停止します。再び『開』または『閉』キーを押すと『開』の時は開放方向に、『閉』の時は閉鎖方向にそれぞれ扉が移動します。



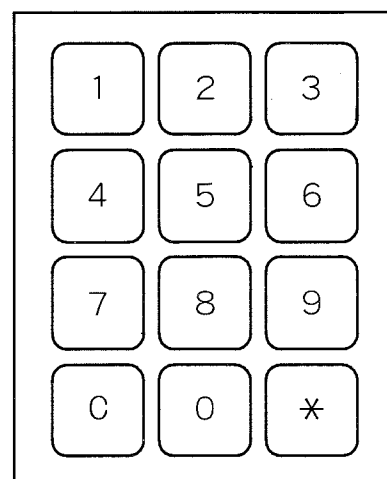
### 3. テンキースイッチによる確認

『C』キーを押して続いて暗唱番号の4桁をA～Dの順に押します。さらに『\*』キーを押します。(キーを押すと「ピッ」という音が出ます。)

暗唱番号が一致したときは電気錠が解錠され、扉が開放方向に移動して全開します。

暗唱番号が一致しなかったときは、扉は開放動作をしません。再び『C』キーを押して正しい暗唱番号を押してください。(『C』キーはクリアーキーですので暗唱番号の前に必ず押してください。)

例：暗唱番号がA=2・B=6・C=7・D=9のときのスイッチを押す順序は『C』、『2』、『6』、『7』、『9』、『\*』となります。



※テンキースイッチによる扉の動作は開放指令の動作のみで閉鎖指令及び停止指令は行いません。閉鎖・停止は敷地内のスイッチ、または、リモコンを使用して行ってください。

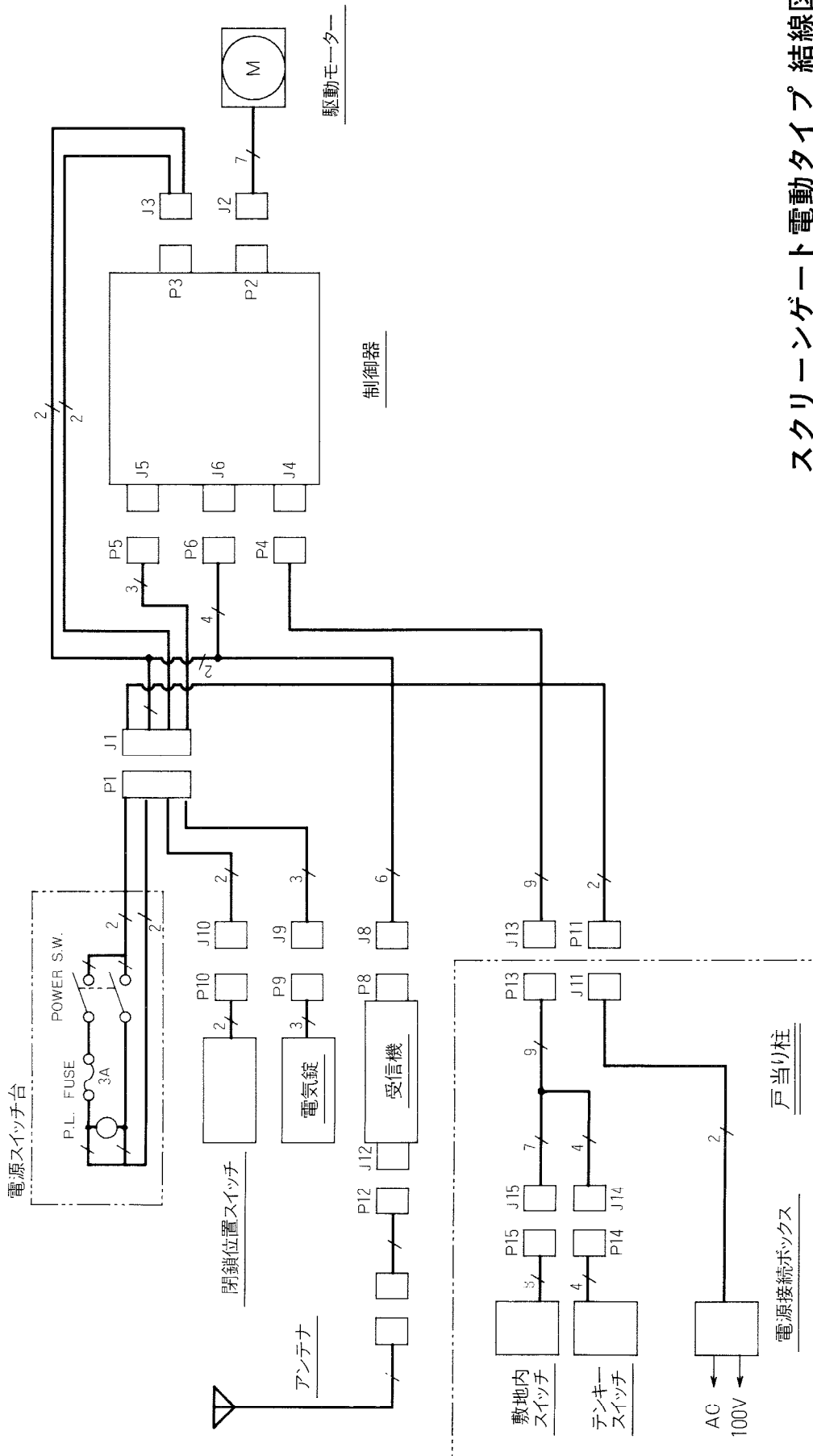
## 13 扉が動かないとき

扉が動かないときは、下記のような点が考えられますので再度確認してください。再度確認しても動かないときは、最寄りの営業所へご連絡ください。

状 況	確 認 事 項	原 因	対 処
敷地内スイッチで開・停・閉を押しても動作しない。(開または、閉を押したときにLEDが点灯しない。)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. テンキーを操作しても扉が動かない。</li> <li>2. 敷地内スイッチ・テンキー・リモコンを操作しても扉が動かない。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 上枠用ハーネスのコネクターとスイッチ用ハーネスのコネクターが抜けている。</li> <li>2. ヒューズが切れている。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. コネクターを奥までしっかり差し込みます。</li> <li>2. 新しいヒューズと交換します。</li> </ol>
テンキーを押しても扉が開かない。	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 「C」キーを押して暗唱番号を押しても扉が動かない。</li> <li>2. 敷地内スイッチを操作しても扉が動かないリモコンを操作したときは扉が動く。</li> <li>3. 敷地内スイッチ・テンキー・リモコンを操作しても扉が動かない。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 暗唱番号が間違っている。</li> <li>2. 上枠用ハーネスのコネクターとスイッチ用ハーネスのコネクターが抜けている。</li> <li>3. ヒューズが切れている。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 正しい暗唱番号を押し直します。</li> <li>2. コネクターを奥までしっかりと差し込みます。</li> <li>3. 新しいヒューズと交換します。</li> </ol>

状 況	確 認 事 項	原 因	対 処
リモコンで開・閉・停を操作しても扉が動かない。	1. スクリーンゲートに近づいてリモコンを操作しても扉が動かない。 2. スクリーンゲートに近づいてリモコンを操作すると扉は動く。 3. リモコンのLEDが暗くなっている。 4. 敷地内スイッチ・テンキー・リモコンを操作しても扉が動かない。	1. アンテナが接続されていない。 2. スクリーンゲートまでの距離が遠すぎる。 3. 電池が消耗している。 4. ヒューズが切れている。	1. アンテナを接続します。 2. 電波が届くところまで近づきます。 3. 新しい電池と交換します。 4. 新しいヒューズと交換します。
敷地内スイッチの開・閉キーを押しても扉が動かない 数秒後に開キー赤色LEDが点滅を始めた。	1. 手動で扉を動かすことが出来る。	1. ベルトがはずれている。	1. ベルトを掛け直します。
扉が閉じても電気錠が施錠しない。	1. 解錠レバーの位置を確認します。	1. 解錠レバーが『手動解錠』になっている。	1. 解錠レバーを『自動』に戻します。
停電時に扉が手で開けられない。	1. 解錠レバーの位置を確認します。	1. 解錠レバーが『自動』になっている。	1. 解錠レバーを『手動解錠』にします。 停電が復旧したら必ず解錠レバーを『自動』に戻してください。
扉が移動中に途中で止まってしまう。	1. 下枠レール周辺を確認する。	1. 下枠レールに障害物がある。	1. 下枠レールの障害物を取り除きます。

# 14 結線図



スクリーンゲート電動タイプ 結線図



## 15 仕様

開 閉 速 度	32cm/秒	
電 源	AC100V ±10% 50/60Hz	
消費電力	動 作 時	180W
	停 止 時	3.5W
絶 縁 抵 抗	DC500V 10MΩ以上	
駆 動 方 式	30Wコンデンサーモーター(サーマルプロテクター内蔵) 歯付ベルト駆動	
手 動 開 閉 力	5kg以下	

※仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

## 16 おわりに

1. 以上で取付けは完了ですが、お施主様に正しく取扱っていただくために施工完了後に、使用方法・使用上の注意等をお施主様に説明してください。
2. 付属の取扱説明書はお施主様にお渡しください。